

平成18年 播磨町ダイジェスト

平成18年は、清水町政がスタートし、将来の町のあり方について多くの関心が集まる年となりました。この一年を振り返り、新しい年への希望へとつなげたいと願っています。

1月

29日 播磨町ロードレース大会 開催

好天に恵まれて723人が颯爽と駆け抜けました。



ゲストランナーとしてお迎えした奥谷亘選手(播磨町出身・SUBARU陸上競技部所属)は、12月3日の福岡国際マラソンで、日本人トップの成績を収めました。平成19年に大阪で開かれる世界陸上選手権大会に2大会連続出場が内定しています。

2月

18日 播磨町スポーツ賞表彰

スポーツ活動を通して顕著な功績を残された22人と4団体が受賞しました。

3月

26日 障害者ミニスポーツ大会

はりまシーサイドドームで、誰でも参加できるスポーツを楽しみながら、障害者の方が交流や外出することを目的としてミニスポーツ大会を開催しました。



4月

1日 町施設に指定管理者制度導入

図書館、中央公民館、各コミュニティセンターなどの文化施設。総合体育館とはりまシーサイドドームなど各スポーツ施設。そのほか、計31施設の管理・運営を指定管理者に委託しました。

1日 南部子育て支援センター開館

野添にある北部子育て支援センターの7年間の実績をもとに、2つ目の子育て支援センターとして、北本荘に完成しました。

5月からは、臨床心理士による子育て相談を毎月1回、各子育て支援センターで行っています。



5月

29日 播磨町健康福祉フェア&緑化イベント

健康、スポーツ、福祉、緑化に関する様々な団体が参画し、協働で開催しました。

6月

1日 防災安心ネットはりまがスタート

緊急情報を町や県から登録されたアドレスに、メールで配信するシステムが始まりました。

7月

13日 清水ひろ子町長が就任

対話のできる行政を目指して、清水町政がスタートしました。



29日 播磨町夏まつり



8月

1日 播磨町女性消防団 結成

播磨町消防団12番目の分団として、女性で構成する分団が立ち上がりました。



9月

16日~11月12日

郷土資料館特別展「水のめぐみ」

開削から350年を記念して新井用水の特別展を開催しました。

18日 のじぎく兵庫国体 炬火採火式と、炬火リレー

播磨大中国古代の村で、ジャンボ舞ぎりを使って発火した火を、住民から公募した炬火ランナーのトーチ(たいまつ)に灯しました。大会旗とともに炬火リレーの隊列は町内を縦走し、東播磨の各市町に手渡された後、10月1日にのじぎく兵庫国体開会式に届けられました。

10月

18日 クロリティ大会

のじぎく兵庫国体デモンストレーションスポーツ「クロリティ」が総合体育館で開催されました。



11月

4日 大中遺跡まつり

秋の祭りとして2回目の開催です。

12月

3日 「こころふれあう 市民の集い」講演会